

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育

教育いちかわ



第3期市川市教育振興基本計画

～次のような方針を掲げています～

方針1 感性を豊かに働かせ、社会の中でたくましく生きていくことのできる子どもを育てる

方針2 “自分らしく輝くための学び”の環境の実現と学びのセーフティネットを構築する

方針3 社会の変化を見据えた教育環境の整備を図り、市川の質の高い教育を推進する

■発行
市川市教育委員会
■企画編集
市川市教育センター
〒272-0015
市川市鬼高1-1-4
TEL 320-3335

『市川版コミュニティ・スクール』本格始動元年です

令和元年度、全ての市立学校・園に「学校運営協議会」を設置し、令和2年度に「地域学校協働本部」を立ち上げました。今年度は市川版コミュニティ・スクールの本格始動元年となります。地域学校協働活動推進員(旧称:学校支援コーディネーター)を各校・園に配置するとともに、中学・義務教育学校の16ブロックに統括的な推進員を配置することを進めています。中学校ブロック内にある各団体同士のネットワークを強め、様々な「教育活動」「地域活動」を活発にする取組を推進していきます。

【市川版コミュニティ・スクールとは?】

国では「学校運営協議会」を設置している学校のことをコミュニティ・スクールと呼びます。「学校運営協議会」と併せて「地域学校協働本部」を設置し、この二つの組織の相乗効果を期待しています。車の両輪の関係にあるこの二つの組織が整備されている学校を「市川版コミュニティ・スクール」と呼び、地域と学校の連携・協働の充実を図っています。

【学校運営協議会とは?】

市川市教育委員会から任命された地域住民、保護者の代表等15名以内の委員が一定の権限と責任をもって学校運営に参画する“学校にある学校応援団”のことです。

【地域学校協働本部とは?】

中学校ブロック及び義務教育学校区を単位に設置する“地域にある学校応援団”のことです。教育委員会から委嘱された地域学校協働活動推進員を中心に、学校のニーズを引き出し、地域のネットワークを活用して様々な教育活動や地域活動をサポートする地域と学校をつなぐ機能を担う組織です。

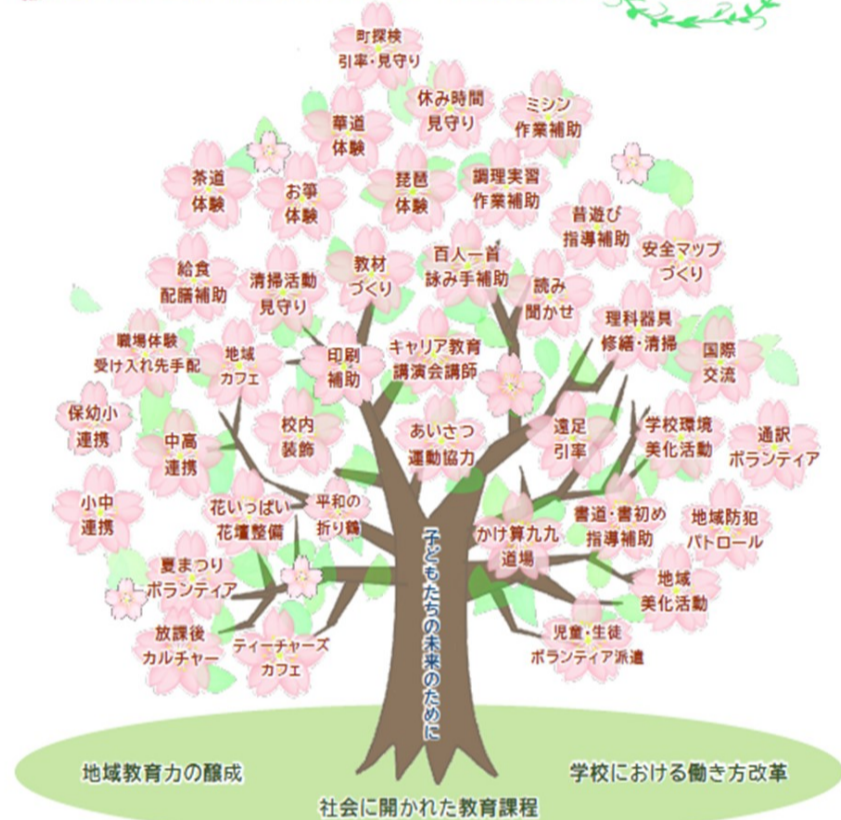
【どのような活動をしているの?】

子供たちが学校教育の中で社会とつながりを持った学びを行うために、これまでもたくさんの方々のご協力いただきました。地域学校協働活動推進員は、この学びをさらに促進しながら、あわせて地域で活動される皆さん同士のつながりも作る活動を行っています(図参照)。

ご興味を持たれた方は地域の推進員、または当課までお問い合わせいただき、「つながり」を広げていけたらと思います。今年度も、感染症等の状況に留意しながら「地域とともにある学校づくり」を推進してまいりますので、今後とも、地域と学校の連携・協働にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【学校地域連携推進課】

各学校で取り組まれている「地域学校協働活動」



子供たちに何ができるか

～青少年相談員連絡協議会～

皆さんは青少年相談員のことをご存じでしょうか。

青少年相談員は、未来を担う青少年の健全な育成を目指して、子供たちのために様々な活動を企画・運営しています。任期は3年で、現在は第20期175名の相談員が、市内13地区に分かれて餅つきや風揚げ、折り紙遊び、消しゴムはんこづくり、田植え、イモ掘り、マラソン大会、キャンプなど、地域の子供たちと一緒に楽しく活動しています。

新型コロナウイルス感染拡大の状況下で子供たちの活動が大きく制限される中、「できないからやらない」ではなく、「その中で何ができるか」を考え、知恵を絞り、工夫した活動を目指しています。

皆さんも相談員の活動にぜひ参加してみませんか?

【学校地域連携推進課】



ひとりひとりの居場所づくりへ

～心的支援と教育的支援のコラボレーション～

市川市適応指導教室「ふれんどルーム市川」は、様々な要因により、学校への行きづらさを感じている子供たちにとって安心できる学びの場として市川市生涯学習センター3階に開設しています。

【学習支援】

学習支援については、自主学習の時間や週1回のパソコン授業を行っています。個々の学習進度に応じて、指導員が丁寧に支援しています。

【身体的活動と創作活動】

生涯学習センター内にある体育室で週3回体育の学習を行っています。フリータイムや休み時間にもトランポリンやバドミントンを楽しむことができます。また、創作活動では、消しゴムはんこ、手づくりうちわを作成するなど、様々な活動を通して、興味関心を広げる場となっています。この他にも、レクリエーション活動や小集団での活動を通じて、仲間づくりや自分の良さを見つけるとともに、生きる基盤となる力を培い、登校及び社会的に自立することを目指す支援を行っています。【教育センター】



少年相談



少年センターでは、小学校1年生から20歳未満の少年を対象に、専門の相談員が電話やメール、面接による相談を行っています。お子様自身からの相談やお子様に関わる大人の皆様からのご相談をお受けしています。相談を通じて、お子様への理解や対応と一緒に考えさせていただき、お子様の健やかな成長を応援します。家庭生活・交友・健康など様々なお悩みの相談がございましたら、お気軽にご連絡ください。

【受付日時】 月曜～金曜 9:00～17:00 (水曜は19:00まで)

【電話番号】 047-320-3340

【メール】 youngnet@city.ichikawa.lg.jp

※メール相談への返信は、夜間・土日・祝日の到着分に関しては、次の相談受付日になります。

なお、年末年始到着分は、1月4日以降の返信となります。

【少年センター】

コロナに負けるな!

新型コロナウイルス感染症によって、様々な活動が制限されています。学校内外での教育活動も例外ではありません。しかし、制限内で「できること」を進めている学校も数多くあります。「一体感」を大切に2つの学校に話をうかがってきました。

<新しい「運動会」を目指して>

百合台小学校は、5月23日(日)に運動会を開催しました。昨年度は、平日の3日間に分けて行った運動会でした。各学年が別々の日に行くことで、「運動会をした感じがしない。」という思いが児童や教職員にありました。そこで、「一体感」のある運動会にするために、開催方法を作り上げ、「この日が百合台小の運動会の日」と決めるところから始めました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策や熱中症対策を講じながら、「一体感」を持たせる運動会になるように考えた結果、1日の中で、ペア学年の二つの学年ごとに分かれての開催方法となりました。

開会式は代表委員会の児童が中心となり、全校一斉配信にて開催しました。開会式後は、2・4年生(ペア学年)から校庭に出て競技を行い、ペア学年が入れ替わる形で1・6年生、3・5年生が校庭で競技を行いました。競技を行っていない学年のために、定点カメラを設置し、校庭で行っている競技をいつでもリアルタイムで見られるようにしました。

校庭で競技をしている学年は校庭を広く使ってペアの学年を見ることができたり、ペア学年合同の種目があったりと、感染対策をしながらも、充実感や達成感、そして「一体感」を味わうことができました。

保護者の皆さんにもご協力いただき、新しい形での「一体感」が感じられた運動会となりました。

感染拡大防止対策として講じたペア学年ごとの競技の実施という運動会について、長尾校長は、「例えば、2年生の競技のときに、ペアの4年生が係活動として放送を担当する。今までの運動会では5、6年生が担当していた役割を4年生が行う。こういった取組は子供たちにとってはいい経験で、大きな成長が見られた。」と「一体感」以外の収穫があったと話していました。

<「これからの運動会のモデルとして…」>

妙典小学校では、学校運営の理念である「すべての子どもをHAPPINESSに」の下、子供たちの主体性を育てる場の一つとして、運動会を位置づけ、開催しました。2年ぶりの開催にあたって、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策や熱中症対策を十分に行うとともに、「子供たちが成長できる大切な教育活動の場」として、全児童が集まったの開催に向けて準備を進めてきました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、午前中のみ開催や保護者の参観を各家庭1名に制限、そのための開会式の短縮、種目の精選を行いました。また、接触や密集を避けるような競技の工夫も施しました。例えば6年生の借り人競走では紙で作った棒を使い、手をつなぐことがないようにしたり、応援団をなくして大声での応援をなくしたりしました。応援団をなくしたことで、寂しい運動会になると思いきや、思わぬ効果がありました。高学年から自然と沸く歓声や手拍子など、自発的な応援が生まれ、学校全体に一体感が生まれたのです。田中校長は「子供たちの本気の応援に感動をした。」と話していました。

また、会場設営でも、本部席や敬老席をなくし、保護者が参観できる場所を広く確保するなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底しました。PTAの方々の誘導によって参観の際の保護者の入れ替えもスムーズに行われました。

運動会後、保護者からは「この状況で運動会が開催できたことにとても感謝している。」「学校が、『運動会は子供たちが成長できる大切な教育活動の場である』ことを第一義に考えたこと、とてもうれしかった。保護者を優先したら、ただの発表会お披露目の場になってしまう。子供たちのことを考えての判断は、とてもうれしく納得のいく形だった。」などの声がありました。「保護者の理解と協力があったの成功。本当に感謝しています。」と田中校長。まさに「子供たちを主人公」にするために、たくさんの大人が支えた運動会だったことがわかります。



全校で考えたスローガン



2学年合同での取り組んだ綱引き



迫力のある6年生のソーラン節



2年ぶりの運動会に一生懸命な子供たち

歯・口の健康づくりへの関心UPへ!

むし歯予防大会開催

オンラインで開催

6月2日(水)に「第46回むし歯予防大会」がオンラインにて開催されました。大会では、各学校から健歯(むし歯がなく、歯並びも良い)として選ばれた児童生徒と歯科衛生作品(図画・ポスター・作文)に入賞した児童が紹介されました。(入賞作品は、市川市歯科医師会ホームページのイベントギャラリーに掲載されています。)

また、市川市歯科医師会長の石井広志先生から、口腔衛生に関する正しい知識を教えてくださいました。ご家庭でも、むし歯の予防や歯肉の健康、よく噛むことの大切さなど、歯みがきを含めた正しい生活習慣について話題にし、お子様の歯・口の健康づくりへの関心をさらに高めていただきたいと思います。

【保健体育課】



森口 愛梨さんの作品



加納 迅人さんの作品

市川市こども作品展・新聞展

今年度で71回を迎える市川市こども作品展・新聞展が開催されます。毎年市川市文化会館で開催していましたが、大規模改修工事のため今年度の作品展はコルトンプラザ2階コルトンホール、新聞展は市川市生涯学習センター1階展示スペースと会場を分けて開催します。

市立の幼稚園、小・中・義務教育学校・特別支援学校から選ばれた約700点の図工・美術、書写の作品や、学校新聞コンクールの上位入賞作品を展示します。例年と比べ規模は縮小されますが、子供たちの創造力豊かな作品、力強く迫力ある作品は、心温まる作品ばかりです。たくさんの方々のご来場をお待ちしております。

なお、今年度は人数の制限、マスクの着用、消毒等、十分な感染症拡大防止対策を取りながら実施しますが、今後の状況によっては変更になる場合もあります。変更がある場合は、ホームページ等でお知らせします。

日時 11月20日(土)~11月23日(火・祝)

10時00分~17時00分

※但し、入場は16時45分まで

場所 【作品展】コルトンプラザ2階 コルトンホール

【新聞展】市川市生涯学習センター1階展示スペース

【指導課】

田中校長は、「運動会は、下の学年が上の学年の姿を見て、『すごいな』『大きくなったら、こんなことができるようになるんだ』など、自分の未来を見る。それが成長につながる。」と一堂に行った運動会の意義を話してくれました。また、妙典小教職員集団の真摯な姿勢にも触れ、教職員の「子供を第一に考える誠実さ」こそが成功の要因と称えていました。

最後に、田中校長は、今回の運動会を「アフターコロナのモデルとなる運動会」と評し、2年ぶりの運動会の成功に「未来の運動会の形を見た。」と話してくれました。

【教育センター】

これからの学校教育を創っていく若い力の先生たち。
今年度も、多くの先生が、新たに市川市の学校に配属になりました。
今、千葉県では盛岡や名古屋など、県外でも教員採用試験を行い、よりよい教育、よりよい未来のために子供たちを支える有望な若手教員を集めています。普段は知ることのできないフレッシュな先生の素顔をご紹介します。どうぞ、身近に感じていただければと思います。
今回は市川市立平田小学校に今年度新規採用教職員として配属された河合燿平先生にインタビューしました。

今年度1年目の先生に話を聞きました



— ご出身はどちらですか？
千葉市花見川区です。小学校から高校までは千葉市で過ごしました。大学は1年勉強をして、青森の大学に進学しました。今は一人暮らしをしています。

— もともと千葉県の方なのですね。配属されるまでに、市川市にはご縁があったのですか？
市川市にはほとんど縁がありませんでした。配属が市川市の学校と決まって知らない土地ということでの不安もありましたが、市川がどんなところなのか、わくわく感もありました。



— 新しい場所というのは、不安も期待もありますよね。一人暮らしとのことですが、先生のリフレッシュ法はありますか？
今は映画とアニメを観ることです。映画は、マーベル作品をよく観ます。

— アニメを観るとおっしゃっていましたが、どんなアニメを観るのですか？
「鬼滅の刃」や「ポケモン」は観ますが、最近では「僕のヒーローアカデミア」という作品がお気に入りです。学級の子供たちから紹介された作品で、子供たちとのコミュニケーションのために観ていたものですが、今ではハマってしまっています。

— 趣味と実益を兼ねた感じですね。他にリフレッシュ法はありますか？
買い物と筋トレ…ですかね。採用される前は、よく体を鍛えていましたが、今は…なかなかできていません。買い物は、100円均一のお店に行って、学校で使えるものを探しています。

— 最近、買った中で「これ！」というものはありますか？
「木の人形」です。初任者指導の先生が「人形」を使って子供たちを注目させるという方法を教えてくださいました。初任者指導の先生はビニール製のものでしたが、私は関節も動かせる木の人形にしました。その人形は、体育のときの体の動きの説明にも使っています。

〈河合燿平先生のプロフィール〉
千葉県出身の24歳
小学校時代から野球を続け、高校時代まで、野球漬けの毎日を経験。大学は、千葉を離れ青森の大学へ進学。趣味は、映画鑑賞と筋トレ。



— では、学校でのことについてお聞かせください。担当学年と業務(校務分掌)を教えてください。
3年生の担任で、飼育と拾得物の仕事をしています。学校にはウサギもいます。生き物好きなので、この分掌でよかったです。

— 生き物が好きなのですね。生き物好きな子供も多いでしょう。ちなみに、生き物好きの先生自身を動物に例えると、何の動物になりますか？

「ゾウ」です。ゾウは協調性があって、どっしりと構えている動物だと思っています。協調性やどっしりと構えるということ大切にしているので、その部分が重なるころだと思います。子供たちの前で自分が焦ってしまうと、子供たちも焦ってしまいますので。また、子供たちには「失敗しても構わない」という姿勢も見せています。

— いつも子供のことを考えていることがうかがえますが、そもそも先生を目指したきっかけは何だったのですか？
小学校3・4年生のときの担任の先生が、何事にも全力で、一生懸命でした。その姿を見て、「カッコいいな」という憧れを持ったのがきっかけです。

— いつも一生懸命に仕事をされていると思いますが、今、困っていることはありますか？
何がわからないかがわからないことがあることです。社会人になったり、教師になったばかりだったり、学ぶことがたくさんあり、そう感じるのかもしれませんが、でも、周りの先生方がしっかりとフォローしてくれるので、とても頼もしく思っています。

— 採用前と今とで気持ちの変化がありますか？
初めは、決められた学習を教師側が完璧にこなそうという思いが強かったように感じます。今は、学級の子供たちがたくさん発言をするのでその発言や意見で授業が成り立っていると思っています。授業は子供たちと作るもの。子供たちに感謝です。

— これから出会う子供たちに、どんな風に育ってほしいですか？
学校行事や学級の活動でみんなが協力し、何事にも全力で取り組める人になってほしいです。そして、自分の意見を言える人になってほしいです。



【教育センター】

企画展 「らくがく縄文館-縄文土器のマナビを楽しむ-」の開催

市川歴史博物館では、令和3年7月24日(土)から9月12日(日)まで、公益財団法人千葉県教育振興財団主催の企画展を開催します。テーマは、研究者や芸術家だけでなく、一般の人々を魅了し続ける「縄文土器」です。縄文土器は、地域性・文化・製作方法に関するものから、芸術的観点から見た造形美に至るまで、多岐にわたって研究されています。企画展では、県内各地から出土した縄文土器の中から、研究の一端がわかる重要な資料を選び、楽しく縄文土器を学ぶことができるように、写真パネルなどを用いて、わかりやすく解説します。

【後援】千葉県教育委員会
市川市教育委員会ほか
【入館料】無料
【問い合わせ】千葉県教育振興財団
文化財センター
☎043
(424)4850
【考古博物館】



堀之内貝塚出土の縄文土器

市川市放課後保育クラブ

市川市放課後保育クラブは、保護者等が就労等により放課後家庭にいない小学生の健全な育成を図ることを目的として、家庭にかわる適切な遊びと生活の場を提供しており、市内47ヶ所に開設しています。現在、指定管理者制度により、社会福祉法人市川市社会福祉協議会が全ての保育クラブを運営しています。

保育クラブでは、支援員のもとで宿題をしたり、おやつを食べたり、友達と遊んだりして過ごします。また、遠足やお誕生会などのイベントも催されています。

保育クラブの情報や入所手続きなどのご案内は、市川市公式Webサイト内、青少年育成課のホームページに掲載しております。オンラインでの入所申請も可能です。申請書類等のダウンロードもできますので、ご確認ください。

なお、新年度の入所受付の詳細は10月中旬より広報・市川市公式Webサイト等でお知らせいたします。



【青少年育成課】

塩浜学園の入学について

塩浜学園は平成27年に小中一貫校として開校し、翌年には県内初の義務教育学校となりました。昨年8月に新校舎が完成し、9月には外構・グラウンドを含めて一体型校舎の全ての工事が完了する予定です。小中一貫教育を柱とした特色ある教育活動を展開しており、近年は、入学希望者が増加傾向にあります。令和4年度の新入生(1年生・7年生)につきましては、入学希望者が多い場合、学区以外からの入学希望者(指定学校変更による入学希望)については、抽選になる場合がありますのでご了承ください。



の入学希望者(指定学校変更による入学希望)については、抽選になる場合がありますのでご了承ください。

【義務教育課】



教科書展示会開催中です

6月8日(火)から教科書展示会が開催されています。市川市で採択されている教科書のみならず、他社の教科書も閲覧することができます。ご興味のある方は訪れてみてください。

また今年度は新たな試みとして、南行徳市民センターで7月5日(月)から9日(金)までの期間、展示会を開催しました。

【指導課】

【市川市文学ミュージアム資料室】
10:00~17:00
(市川市生涯学習センター3階)
＜開催日＞
7/21(水)~8/31(火)
※7/26、30
8/2、10、16、23、
8/30は除く



ご自由に手に取り閲覧できます。



いちかわ GIGAスクール構想



そもそも[GIGAスクール構想]とは…?

「Global and Innovation Gateway for All」の略で、Society5.0時代に生きる子供たちの未来を見据え、1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する取組です。

< ちょっと Break > 「Society5.0時代って、どんな時代？」

「Society5.0」とは、AIやIoT、ロボット、ビッグデータなどの革新技術をあらゆる産業や社会に取り入れることにより実現する新たな未来社会の姿。

狩猟社会(Society1.0)、農耕社会(Society2.0)、工業社会(Society3.0)、情報社会(Society4.0)に続く、人類社会発展の歴史における5番目の新しい社会の姿。(経団連HPより)

★小・中学校の講師募集★

～あなたの教員免許を生かし、市川市の子供たちのために働きませんか～

- 募集職種
 - 県費講師：産前産後休暇等の代替 等
 - 常勤(38時間45分勤務/週)
 - 給与：月額20万円程度～(経験による)交通費有
 - 市費補助教員：教科の指導のサポート・学級担任の補助 等
 - 週2日～(最大5日35時間)(8:15~16:00)
 - 給与：時給1,100円～(職種による)交通費有

市川市教育委員会では、市内の公立小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校に勤務できる講師等を募集しています。

- 応募方法
義務教育課・教職員班へ電話でご連絡ください。
TEL 047-383-9261

- その他
※登録後、すぐに採用されるものではありません。
※HPも併せてご覧下さい。

七月十二日(月)

日直
バカ